

ムーンライフ

[Vol. 95]

【第4回ふるさと自然科学フェア】特集】

人と自然をつなぐ ジュニアサイエンティストたち



平成22年3月13日(土)、環境館体育館において「第4回ふるさと自然科学フェア」が開催されました。当日は朝からの雨もやみ、75名もの方々が集まるなか、「ふるさと自然」の魅力についてともに語りあい、ともに学びあうことが出来ました。

◆◆ 「ふるさと自然科学フェア ～海辺からのメッセージ～」 ◆◆

今年で4回目をむかえた「ふるさと自然科学フェア」。この事業は、環境館をはじめ、身近な自然を題材とした調査・研究・教育活動を行っている小中学生や地域の方々が集まり、身近な自然の中にある不思議やおもしろさを互いに紹介しあうことで、「ふるさと自然」の魅力について、ともに学び、ともに考える機会にすることを目的として開催しています。豊かな自然に囲まれた江田島市ならではのとりくみとして広くアピールしていくとともに、わたしたちが身近な自然から感じた不思議やおもしろさは、自然からの“メッセージ”であるという意味もこめて、サブタイトルを「海辺からのメッセージ」としています。

第4回の今年は、「人と自然の間にこそ科学がある」と題して、第1部では、小学生による「身近な自然を題材とした学習発表」、第2部では、若手理系出身者の方々をお招きして「おもしろトークショー」を行いました。当日の会場内には、科学研究作品や「ふるさと自然」作品コンクールで入賞した絵画、おもしろサイエンスコーナー、環境館調査展示コーナーなど多くの展示物に囲まれ、とてもにぎやかな雰囲気の中で進められました。では、その一部を紹介しましょう！

(次のページにつづく)

【会場展示】



江田島市の自然コーナー！
生きたカブトガニも登場！



折り紙ヒコーキで
世界記録に挑戦！

【たくさんの聴衆の前での発表】



ようこそ
環境館へ！

【受付をしてくれた大学生たち】

◆◆◆◆◆ 第1部：「身近な自然にくわしくなろう！」 ◆◆◆◆◆

「高田の海辺の生き物観察」(高田小5年)



授業での学習内容を発表!

「こん虫の国をたんけんだ」(切串小3年)



「海のおそうじ屋さん」(大古小5年)

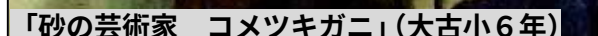


科学研究の発表!

第1部は小学生による発表です。いずれも理科や総合的な学習の時間などで取り組まれた「身近な自然を題材とした学習内容」をまとめたもので、発表形態は様々。劇仕立てで元気いっぱいの演技を披露してくれたり、クイズ形式で生き物の特徴を紹介してくれたり、会場内のみなさんも大いに盛り上がっていました。日頃の学習成果を互いに交流しあうことで、これまで自分たちが取り組んできたことを振り返り、自信を持つことができた児童や、「そんな不思議もあるのか」「それ、やってみたい!」と新たな取り組みに意欲を燃やす児童もいたようです。また、本年度広島県科学賞において特選・準特選を受賞した作品発表では、データを示しながらの本格的な発表が披露され、第2部の講師としてお招きしていた若手理系出身者のみなさんも研究の質の高さに感心されていました。

この日、会場に集まった地域のみなさんも、児童の発表を通じて、ふるさとの自然からの“メッセージ”を受け取ることができたようです。

「砂の芸術家 コメツキガニ」(大古小6年)



< 休けい時間 >

この巨大な箱は・・・
何が見えるんだ～?



カブトガニの卵
とっても小さいねえ～!



休けい時間には、会場内に展示した写真やパネル、生きたカブトガニなどを見て楽しんでいただきました。また、おもしろサイエンスのコーナーでは簡単な実験や科学おもちゃづくりにもチャレンジしてもらいました。

◆当日の展示物◆

平成21年度「ふるさとの自然」作品コンクール・科学研究作品・環境館紹介展示・ハンズオン展示(貝あわせなど)・カブトガニの脱皮殻・おもしろサイエンスコーナー(光の不思議・折り紙ヒコーキに挑戦・ペットボトル空気砲など)



むずかしいなあ



うまい絵描くなあ



第2部：おもしろトークショー「理系っておもしろい！」



【広島大学総合博物館】
学芸職員 清水 則雄さん

若手理系出身者による 「おもしろトークショー」

第2部では、博物館や水族館、大学の研究者や高校教員など、様々な分野で活躍されている若手理系出身者を招いての「おもしろトークショー」が行われました。

「理系っておもしろい！」と題して、日頃仕事で使っている必須アイテム（道具）などをクイズ形式で紹介していただきながら、現在就いている職業の魅力、これまでの体験談や自然科学への思いなどについて熱く熱く語っていただきました。また、趣味や特技など、科学だけではない多才な一面を披露していただき、会場内をわかせていました。

最後に講師のみなさんから、「これからも自然とふれあいながら、みなさんもぜひ理系に進んでください」という熱いメッセージが参加者のみなさんに送られました。まさに「職業を知る」「働く人を知る」そんなトークショーだったのではないかと思います。



【広島大学大学院教育学研究科】
講師 富川 光さん



【広島大学大学院生物圏科学研究科】
研究支援員 大川内 浩子さん



【佐賀龍谷学園龍谷高等学校】
教諭 平山 良太さん



とび入りで参加してくれました！

【広島大学大学院生物圏科学研究科】
大学院生 上野 大輔さん



【下関市立しものせき水族館海響館】
海獣展示課職員 鉦崎 賢三さん

<内容の一部を紹介>



これは何に使うでしょう？
鉦崎さん



バイオリンを弾く
富川さん



クラゲ調査中で～す
大川内さん



マンタにだって会える！
上野さん



理科を教えながら調査も！
平山さん



「お造り」だっておてのもの！
清水さん

フェア開催にあたり、参加・協力していただいた学校関係者の方々、準備や当日の運営にも協力していただいた環境館友の会をはじめ、多くの方々にご協力いただきました。この場を借りてお礼申し上げます。ありがとうございました。（館長）

平成22年度版 海辺の生き物 イラストカレンダーが完成しました！

今年も、平成21年度「ふるさとの自然」作品コンクール入賞作品80点のイラストを掲載したイラストカレンダーが完成しました！迫力のあるダイナミックな海辺の生き物イラストは、今にも動き出しそうです。また、これまでと同様に、月齢カレンダー部分には干潮時刻や潮位も載っていますので、海に出かける時や、月を観察するときなどは役に立ちますよ！

このカレンダーは、作品コンクール入賞者のみなさんにプレゼントするとともに、市内の小中学校、公共施設等に配布しておりますのでご覧下さい。なお、このカレンダーをご希望の方は、環境館事務局までご連絡ください。ただし、数に限りがありますので、学校や公共施設単位での希望、または友の会会員の方を優先させていただきます。ご了承ください。



潮見表 4月の観察に適した日時 (干潮時刻と潮位)

4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
曜日	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
時分	4:53	5:30	6:06	6:43	7:25	8:27	10:44		0:04	1:06	1:50	2:27	2:59	3:31	4:04
cm	45	70	98	125	150	171	175		115	101	85	73	65	62	64
時分	17:06	17:41	18:15	18:49	19:28	20:24	22:21	12:15	13:07	13:44	14:15	14:43	15:12	15:42	16:13
cm	-10	0	18	43	72	101	120	57	132	107	83	60	40	23	11
4月	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
時分	4:37	5:12	5:49	6:30	7:18	8:23	9:56	11:29		0:48	1:44	2:32	3:15	3:55	4:34
cm	71	82	98	116	135	150	152	133		73	64	60	64	74	87
時分	16:46	17:20	17:56	18:36	19:25	20:31	22:02	23:36	12:35	13:25	14:09	14:49	15:28	16:05	16:41
cm	5	6	13	28	48	70	85	84	101	67	36	12	-3	-8	-5

cmの数字が小さいほど、よく潮が引きます。

広島県の暦象と潮位 (日本気象協会中国センター) から

潮位30cm未満 (網掛けにしている日) が調査に適しています。

事務局だより

●広報えたじま4月号を見てね・・・3月13日(土)、環境館で行われた「第4回ふるさと自然科学フェア～海辺からのメッセージ～」の様子が、広報えたじま4月号(4月1日発行)に掲載される予定です。フェアに参加してくれた小学校の子どもたちが、表紙を飾るそうなので、ぜひチェックしてみてください！

●お楽しみに・・・もうすぐ野外観察会のシーズン到来です！さっそく来月(4月29日予定)には、野外観察会を予定しています。詳細は、来月号のマリンライフに掲載しますので、初めての方も、楽しみに待っていた方も、ぜひ参加してください。

●投稿・情報大募集・・・みなさんからの投稿をお待ちしております。次号Vol.96(4月15日号)原稿締切は、4月12日(月)です。

江田島市教育委員会 生涯学習課

大柿自然環境体験学習交流館(環境館)

環境館長：西原直久
専門員：清家 暁
" : 山本真悠子
支援員：木村さつき



(友の会会員 シニア 133名 ジュニア 88名)

事務局 調査会・研修会の申込み、環境館利用に関する問い合わせ先です。

〒737-2214

広島県江田島市大柿町深江1073番地1

大柿自然環境体験学習交流館

TEL (0823) 57-2613

FAX (0823) 40-3100

E-メール kankyokan_mail@yahoo.co.jp

ホームページ http://www.urban.ne.jp/home

/fukaesho/kankyokan/

◆あとかぎ◆家の近くの道端に、小さくてかわいらしいオオイヌノフグリが、たくさん咲いていました。暖かくなったり、寒くなったりと、気温の変動があるなか、山の景色はすっかり春らしくなってきたなあと感じました。(山本)